

キャリア就職支援ジャーナル

高等学校版

高校の先生方との連携による紙面編集

発行



キャリア教育支援協議会 ×



大学新聞社

深緑号
2025
[発行]
6/27
金
VOL.
75

★[高企連携] News & Topics

北海道	社会人講話の学び etc.	2
東北	プロジェクト型学習 etc.	3
関東・首都圏	高大 & 高専連携 etc.	5
東海・北陸	オープンカンパニー etc.	7

近畿・中国・四国	ICTサービスプロバイダー etc.	9
九州・沖縄	生徒本位の学習プラン etc.	11
グローバル	ハワイリポート vol.9	12

特別企画	文部科学省 官民協働海外留学創出プロジェクト	10
	「トビタテ! 留学 JAPAN」の「新・日本代表プログラム」	

「キャリア&就職支援ジャーナル[高等学校版]」は高校の先生方と民間企業・行政機関、および大学・短期大学・専門学校等を結びつけるフリーペーパーです。Career & Job-hunting-activities Times for High School teachers [通巻第75号]

求人票公開直前 令和8年3月新規高校卒業予定者の就職・採用活動スケジュール

7月1日から企業による高等学校への求人票公開が解禁され、本格的に高校新卒予定者の採用活動&就職活動がスタートを切る。今号では、令和8年3月高校新規卒業予定者に関する採用選考スケジュールや就職活動を進めていく上でのポイント、また、昨今の高校生を取り巻く就職環境などについて総合的にレポートする。

採用スケジュールは従来通り「一人一社制」に新たな動き

令和8年3月新規高等学校卒業予定者の就職活動、およびこれに伴う採用活動に関しては、全国高等学校長協会（本部東京・港区）、一般社団法人日本経済団体連合会、日本商工会議所および全国中小企業団体中央会をはじめとする主要経済団体、文部科学省および厚生労働省が「高等学校就職問題検討会議」を開催し、令和7年2月7日に、従来通りのスケジュールの適用になったことが発表されている。

具体的には、6月1日以降ハローワークによる求人申込書の受付が開始される。7月1日からは、企業による学校への求人申込および学校訪問が開始され、9月5日から学校→企業への生徒の応募書類の提出が始まる。なお、沖縄県のみ応募書類の提出が8月30日からとなっている点には留意しておきたい。

迎えた9月16日からは、企業による選考および採用内定が開始されるというのが、令和8年3月高校新卒就職志望者に関する流れとなっている。

求人票の公開が目前に迫るこの時期に、何をどのように進めるべきなのかを改めて考えてみよう。高校の進路指導室などには、多くの場合、企業の会社案内書やパンフレット、前年度を含む過年度の求人票などが保管されている。まずは、

それらの資料に一度目を通す必要があるだろう。どのような仕事があるのかを知ることで、自分の興味・関心が向く分野に気づくことができるはずだ。

ある程度、興味のある業界・職種をイメージすることができれば、7月1日以降に学校に寄せられる求人票から、希望する内容や条件に合致する企業を見つけやすくなるだろう。その上で、就職するに当たって、自分が大切にしたい項目や評価軸を整理する必要がある。

希望する条件をすべて満たす企業を見つけることはなかなか難しく、そのような企業が存在しない可能性もあるだろう。そのため、会社選びを進めるには、自分が考える条件の中で「譲れない条件（優先順位が高い）」「できればかなって欲しい条件（優先順位が低い）」などを決めてから求人票を確認して欲しい。これにより、志望企業が絞りやすくなるはずだ。

具体的には、「仕事内容」「自宅からのアクセス」「給与・待遇」「勤務体系」「休日数」などが条件項目として挙げられるだろう。そして、興味のある企業が見つければ、会社説明会や企業見学に参加したり、あるいは間に合うようであればインターンシップに参加したりすることも高い効果が見込めるに違いない。

会社がどこにあり、自宅から通える距離なのか。また、どのような環境でどのような人たちが働いているのかなど、入社後のイメージを膨らませることで、就職に対する心構えができるはずだ。

ここで大切なのは、可能

な限り多くの企業を比較・検討するという姿勢だ。高校の就職指導教員が熱心であるのは間違いないが、そのために“先生が勧めてくれたから”という考え方から自分で主体的に企業研究や業界研究に取り組む姿勢がやや不十分な生徒もいるとの指摘もある。

高校新卒予定者を対象とする採用・就職について、多くの都道府県では一人一社に限り学校内で選考した生徒を推薦する「一人一社制」を採用している。

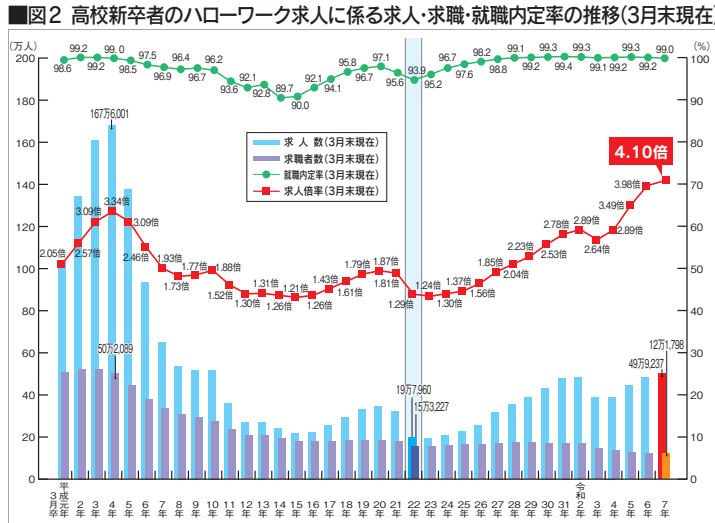
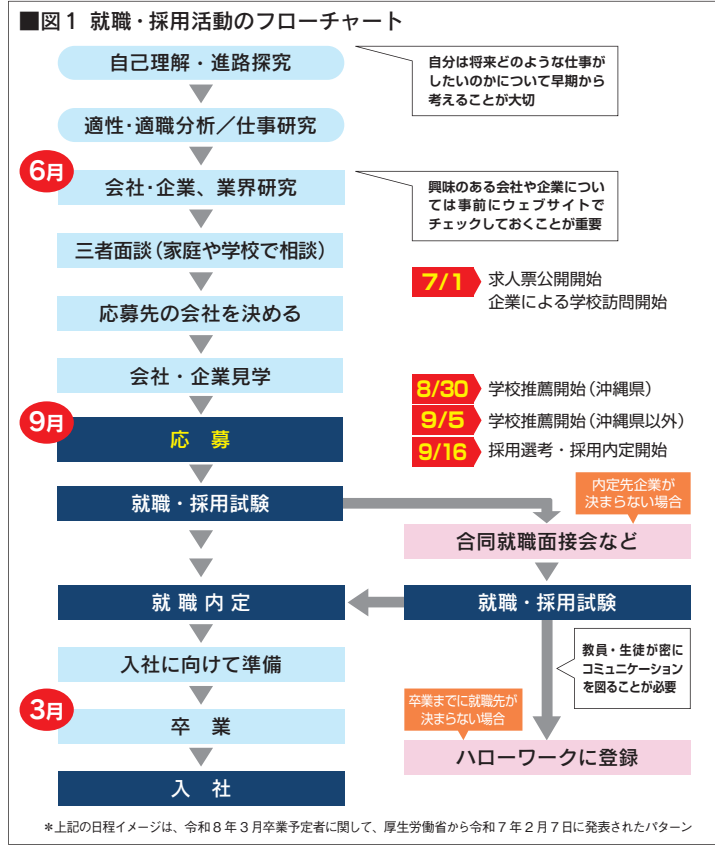
しかし、近年は、就職市場の変化などを踏まえ、制度が変更されているところも散見されるようになってきている。従来実施していた秋田県、大阪府、和歌山県、沖縄県に加えて、令和7年3月卒業生対象として茨城県が複数企業への同時応募が可能となって耳目を集めた。これら各府県に続くところがあるのか、今後とも、注意深く動向を見守る必要があるだろう。

「一人一社制」のメリットは、考える以上に多いだろう。例えば、特定の生徒に学校推薦が集中することなく、多くの生徒に応募の機会を与えることができたり、生徒が学業に専念できたりする。複数応募制に移行すれば、学校内での生徒同士の競争が活発になることが予想され、結果的に望まない企業に不本意のまま就職し、ミスマッチによる早期離職につながる可能性があるかもしれない。

大切なのは、高校新卒者にとって、どのように就職活動を進めるのが最良なのかを吟味することだろう。今後も慎重に検討を重ね、より良い方法を模索していく必要があるだろう。

求人数は前年比大幅アップ
求職者数・求人数共に増加

厚生労働省は5月23日、「令和6年度『高校・中学新卒者のハローワーク求人に係る求人・求職・就職内定状況』取りまとめ（3月末現在）」を公表した。発



(資料：厚生労働省「令和6年度『高校・中学新卒者のハローワーク求人に係る求人・求職・就職内定状況』取りまとめ（令和7年3月末現在）」等から編集部で作成）

表によれば、令和7年3月の高校新卒者の「就職内定率」は99.0%で、前年同期比で0.2%減少。「求職者数」については、12万1,798人で前年同期比0.6%増加していた。「就職内定率」は、12万584人で前年同期比0.3%の微増だった。

一方、「求人数」に注目してみると、令和7年3月末現在で49万9,237人の求人が寄せられた。これは前年同期比で1万6,967人増えており、3.5%の増加となっていた。

なお、「求人倍率」は4.10倍となり、3年連続で過去最高を更新。昨今の大学採用から高卒採用にシフトする動きが高まっている

る影響もあるのだろう、統計を取り始めた昭和63（1988）年3月卒業生以来初の“4倍越え”と驚異の結果だった。これは、就職を希望している高校生一人に対して、企業から4.10件の求人があることを意味しており、人手不足・生産年齢人口の急減を背景に“超・売り手市場”が激化しているのは明らかだ。

もちろん、37年前の昭和時代末期の時点と現在とでは、社会情勢や産業構造のほか、高校新卒者数が大きく異なる上に就職志望者数も変化しているため、単純な比較は意味を持ち得ないだろうが、一つの指標として留意すべきデータと言えるだろう。



北海道

社会人講話の学び

中小企業家同友会

会社選びの基準

夢の実現に向けた援助と支援

希望進路の実現を後押しする講話

「伝統と信頼を明日につなげる」の精神を大切に、生徒自身が本当の自分を見つけるための援助と、夢の実現に向けた少人数教育が魅力の苫小牧中央高等学校（北海道苫小牧市、山口祐正校長）。6月19日、進路活動の一環として行われた社会人講話に迫る。

●3コース制で手厚いサポート

「信、望、愛」を校訓とし、学業だけではなくスポーツにも注力する苫小牧中央高等学校。生徒は、籍を置く学級とは別に、少人数で授業を受け、国・公立大学や難関私立大学進学を目指す「特進コース」、特定の部活動に所属し、スポーツに励みながら目標進路の実現を目指す「スポーツコース」、また基礎・基本を中心に授業を展開し資格取得にも力を入れる「総合コース」という三つのコースがあり、得意分野を最大限伸ばすことのできる多彩なカリキュラムが用意されている。外部講師による年金や労働条件について学べる「社会人セミナー」という特別な講

習会が実施されるほか、2年次には生徒全員が三日間のインターンシップに参加する機会が用意されているなど、手厚い進路指導も魅力的だ。

●社会人講話で教わる心構え

進路活動の一環として、6月19日、同校3年次を対象とする社会人講話が開催された。株式会社ノースプロジェクト（本社北海道・江別市）の代表取締役社長・金子啓二郎氏が登壇し、事前に生徒から募った質問内容を聞き取りながら、進学・就職を問わず、これからの進路活動や社会人としての心構えを説いていくという趣旨の講話会だ。「働くとはどういうことか」という

質問を受けた金子氏は、給与をもらうことだと端的に述べる。自分なりにやりがいや求め、誰かのために行うことが仕事の本質だと理解した上で働くことができると答えた。次の「社会で求められている人材」との質問には、自分のことは自分で守る覚悟がある人だと即答。学生時代はいろいろと守られる立場にあるが、社会に出るとお金を払うのではなくもらう立場となり、自分に覚悟を持たずに社会に出てしまうと痛い目に遭いかねないと生徒たちに忠告した。また、「高校三年生が今後の進路に向けてすべきことを教えて欲しい」という相談に対しては、まずは情報収集の重要性を強調。給与や仕事内容といったたくさんの情報をしっかりと把握し、自分なりに

どう活かせるのか、膨大な量の情報を自分自身で処理できる力があるのかを考えることが大切だとした。処理できるかどうかは自分のスキル次第であるがゆえに、どのようにスキルを身につけていくのかも必要だと言及した。

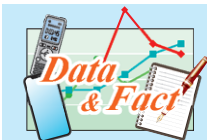
高校教員からも質問があった。「夢や希望はあるが選択肢が多いため、進路を決断できないことが進学希望者も含めて悩み。どのような視点で進路を考えるべきか」という投げかけに対して、喧伝される“人生100年時代”においては、今後少なくとも50年以上は働く可能性が高いことを踏まえ、給与や休日だけで就職先を決めてしまうと継続は難しいのではないかと持論を述べた。部活動同様にやりがいを持ち、自分自身で進学先や就職先を決めることが大切であり、仮に失敗したとしても積み上げていくことで成功へとつながるのではないかと。さまざまな場面で選択を迫られる



厚く熱い講話が生徒たちをグイグイと引きつける

ことがあると思うが、その時に後悔しないように一生懸命仕事しているのだと言い切った。

降壇後、「失敗は成功のもとだと改めて実感できました。何事にもチャレンジして後悔しないための人間力を作り上げたい」「情報過多のいまの時代で、大学や就職の選択をどのように行すべきかととても参考になった」「自分にできることや何が向いているのかを理解した上で、誰かのために働こうと思いました」など、生徒からは前向きな感想が相次いだ。進学希望者の進学率100%、就職希望者の就職率100%、さらに離職率が低い企業からも評価されている同校。少数精鋭ならではの厚く熱い進路指導に今後も注目したい。



北海道
中小企業家同友会

会社選びは職場の雰囲気重視

変化する新入社員意識

一般社団法人北海道中小企業家同友会（本部・札幌市）は5月15日、「25年度新入社員意識調査」の結果を公表した。本調査は、道内各地で今春開催された合同入社式と新入社員研修会（札幌、とかち、くしろ、道北あさひかわ、函館、オホーツク）の参加者を対象に行われたもの。回答数は



昨年より6.9%減少した280件となり、全体として採用状況の厳しさがうかがえる結果となったようだ。回答者の学歴別では、「高校」卒業者が最も多く39.6%を占めていた。

「会社選びの基準」として最も高かったのは「職場の雰囲気」26.9%だった。昨年よりも1.6%高くなっていた。以下、「仕事の内容」が24.2%、「経営理念」が12.6%、「勤務時間、休日、休暇」12.0%と続いた。「給料、ボーナス、昇給」は5.1%、「福利厚生」は4.8%

に過ぎないため、新入社員は待遇などよりも、「職場の人間関係や仕事のやりがい」を重視しており、理念への共感やライフスタイルとの整合性が、職場への安心感や継続意欲につながっていると考えられ」とした。

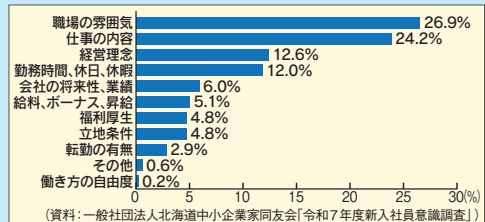
高校卒業者が回答した「働く目的」を見ると、最も高いものは「収入を得て、趣味などを楽しむため」で51%だった。これは、大学・専門学校を卒業した新入社員よりも高い数字だった。同友会は、「仕事そのものが人生を豊かにさせ、自己

成長の舞台だと捉える傾向を示している」と分析。気がかりな点として「創造的に仕事をして、自分の人間

的成長をはかるため」が18%であることを引き、その上で「収入を得て趣味などを楽しむため」（51%）との差が大きく広がっていることを訴えている。

また、「自信が持てること（複数回答）」は「協調性」「忍耐力」が高止まりする一方、「積極性」「創造力」「体力」の低さが目立つこととなった。レポートでは、「若者が受動的な姿勢から抜け出せず、不安や戸惑いを抱

■会社選びの基準



えながら社会生活を始めている」と指摘。そのため、「安心して成長できる職場の環境づくりが定着につながる」とした。

最後に関心のある社会問題を見ると、昨年は6位だった「経済問題」がトップとなり、「人口問題」「社会福祉」なども上位を占めた。新入社員は個人の生活だけではなく、社会問題への関心が高いことがうかがえる結果となっている。

NKグループ

やるなら とことん おもしろく

- 基幹事業 携帯ショップ、飲食店、雑貨・アパレルショップ運営など
- 設立 2006年(平成18年)
- 資本金 50,000,000円
- 従業員数 129人

会社の強み・社風

NKグループは「やるなら とことん おもしろく」を合言葉に、挑戦を楽しむ風土と仲間を大切にする文化が、事業の中で個性を活かしながら成長できま



〒080-0803 北海道帯広市東3条南8丁目1-1 NKビル
TEL 0155-27-6888
URL https://nkinter.co.jp

北日本エネルギー 釧路支店

(令和7年7月、現・北日本石油株式会社より名称変更予定)

エネルギー総合企業として事業展開中!

- 基幹事業 ガソリン等石油製品の販売、新車・中古車の買取・販売、カーリースなど
- 設立 1959年(昭和34年)
- 資本金 90,000,000円
- 従業員数 995人

会社の強み・社風

半世紀以上にわたり石油製品販売業に携わり、業界トップクラスを誇る中核企業です。総合エネルギー企業として安定供給と地域に密着した持続的なサービスの向上を追求しています。



〒007-0847 札幌市東区北47条東13丁目3-10
TEL 011-723-6411
URL https://www.kitanihon-oil.co.jp

株式会社ノールテック

北海道の電気を守る

- 基幹事業 送電線の建設（基礎、鉄塔組立、架線）・保守
- 設立 1998年(平成10年)
- 資本金 37,000,000円
- 従業員数 36人

会社の強み・社風

送電線の建設・保守を行うことで、電気のある生活を支えます。景気動向に左右されない安定感が魅力です。研修も充実。技術技能の向上や資格取得により、安全に仕事ができる環境を整えています。



〒007-0880 札幌市東区丘珠町524-105
TEL 011-789-8633
URL https://www.nordtec.co.jp

進路アドバイザーのための基礎知識 2025年度

生徒の進路指導に役立つ最新情報を凝縮！
高校教員必携の“進路事典”がここに



主な内容

巻頭記事

2025年注目の教育テーマ

- 通信制高校 人気の背景とこれからの課題
- 高校の教科情報で学ぶ データサイエンス
- 2025年度 大学入試動向
- アントレプレナーシップ教育への挑戦
- 高校生の就職活動を考える ……など

第1領域

進路指導・キャリア教育に関する基礎知識

第2領域

学校に関する基礎知識

第3領域

職業に関する基礎知識

お問い合わせ
大学新聞社
進路アドバイザー検定事務局

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1706 E-mail kentei@daigakushinbun.com
URL https://daigakushinbun.com/adviser

関東・首都圏

ITスキル&環境リテラシー

東京労働局 新規学卒者初任給調査

東京都立杉並工科高等学校

令和6年度に学科再編、「IT・環境科」設置
待望されるIT・環境分野の専門人材を育成

昭和37年開校の東京都立杉並工業高等学校を前身とする東京都立杉並工科高等学校（東京都杉並区、阿部裕一校長）。令和5年度から現在の校名に改称し、現在は3年目を迎える注目の高校だ。その特徴と共に特色ある就職指導について紹介する。

●探究学習を重視した教育

東京都立杉並工科高校は、「ITを活用して、環境問題など社会の課題を解決に導く人材を育成する」をスクールミッションに掲げる。探究学習に特に力を入れており、フィールドワークや野外体験活動も積極的に行っているのが特徴だ。

令和6年度からは既存の機械科・電子科・理工環境科の3学科を再編し、新しく「IT・環境科」を設置した。

AIやIoT、ビッグデータ、ロボットなどが当たり前の社会となり、また地球温暖化などの環境問題の解決が喫緊の課題となっている現在、ITと環境の両分野の知識とスキルを身につけた人材は社会から求められている。そのため、同校ではこれらに関する専門知識と技術を習得し、社会課題を解決に導くことができる人材の育成を目指して教

育活動を行っている。

●1年次から充実した就職支援

進路実績を見ると、大学・短期大学・専門学校への進学に加えて就職を選択する生徒も一定数おり、多様な進路を実現しているのが特徴だ。就職者数については例年30～40人程度で、製造業界や建築業界に就職する生徒が比較的多いという。就職指導を担当している上野正幸教諭によると、生徒は、先輩卒業生の就職実績があり、従業員数が多い大手企業を志望するケースが少なくないのだという。また、「週休二日制」や「夜勤」がないことなどが気になる者は少なく、実際に条件に掲げる傾向があるという。

就職を選択する生徒が少ない同校では、就職活動に役立つ進路イベントも充実させている。1年次は複数企業の担当者を招いた

業界説明、2年次はハローワークの担当者を招いたビジネスマナー講習と五日間におよぶ企業へのインターンシップなどを実施している。特にインターンシップはITや工業系の企業はもちろん、洋菓子店や保育所、農業施設など、必ずしも学科の学びと一致するとは限らないさまざまな企業や機関等でも受入れが可能で、終了後の生徒の満足度は非常に高いという。

最終学年の3年次には再びハローワークの職員を招いて就職活動に向けたキメ細かいアドバイスを送ってもらうと同時に、志望理由書や履歴書等の応募書類の添削や模擬面接指導などを行い、就職希望の生徒が志望企業から内定を得られるように最大限バックアップしている。

ITスキルと環境リテラシーの両方を身につけた高校新卒人材は、どのような企業にとっても採用したい人材に違いない。専門人材を養成する同校に今後も大きな注目が集まりそうだ。

Data & Fact

高卒新卒者の初任給21万7,000円
企業規模が小さいほど高い初任給

東京労働局（東京都千代田区）はこのほど、「令和7年3月新規学校卒業者の初任給情報」を公表した。

これは、都内ハローワークに届出のあった新規学卒者の「雇用保険被保険者資格取得届」をもとに、被保険者となったのが令和7年3月1日から4月30日までの間の者のうち、新規学卒者であって雇用形態が常用の者を対象とし、採用時賃金を集計したもの。

発表によれば、高校新卒者の初任給平均額は21万7,000円だった。なお、短期大学新卒者は23万1,000円、大学新卒者は25万9,000円で、学歴の上昇に伴い初任給が高くなることが改めて分かった。

高校新卒者の初任給を「産業別」で見ると、トップは「建設業」で22万9,000円。以下、「医療・福祉」22万5,000円、「情報通信業」22万4,000円、「宿泊業・飲食サービス業」22万1,000円、「不動産業・物品賃貸業」21万9,000円と続いた。また、これを

「職業別」で見ると、トップは「保安の職業」で22万2,000円。以下、「運輸・通信の職業」22万1,000円、「サービスの職業」21万9,000円、「生産工程・労務の職業」21万8,000円、「販売の職業」21万6,000円と続いた。

「規模別」で見ると、トップは「29人以下」で22万5,000円。以下、「30～99人」22万円、「300人以上」21万7,000円、「100～299人」21万5,000円と続いた。規模が最も小さい「29人以下」の初任給が一番高いというのは意外といえば意外か。一般的に企業規模が大きくなるほど給与は高くなりやすい傾向にあるが、近年は人手不足を解消しようと大手企業よりも初任給を引き上げて優秀な人材を確保しようとする中小企業が少なくないことが結果に影響しているものと推察される。

業界選びを進める上で初任給の多寡は重要な軸になるため、学歴別情報を参考にするのも良いだろう。

東亜工業株式会社

「自動車」と「住宅」で暮らしを支える

●基幹事業 自動車事業、住宅事業
●設 立 1960年(昭和35年)
●資 本 金 3億10万円
●従業員数 1,281人

会社の強み・社風

東亜工業株式会社は、基幹産業である自動車と住宅のパートナーとして豊かな未来を築き、私たちを取り巻くすべての人々を幸せにするため、さまざまなことに挑戦することが可能で、研究開発、設計、製造です。

〒373-0847 群馬県太田市西新町126-1
TEL 0276-31-7200
URL https://www.toaweb.co.jp/

株式会社日本キャンパック

高レベルな「ものづくり力」

●基幹事業 清涼飲料水などの受託製造および販売
●設 立 1973年(昭和48年)
●資 本 金 4億1,000万円
●従業員数 670人

会社の強み・社風

日本キャンパックは、飲料製造を通じて、社会に貢献する受託充填会社です。メーカー各社の飲料を容器に詰めて販売しています。売り場や自動販売機などで自分が見つけた時、大きなやりがいや達成感を感ぜられるはずです。

〒370-0712 群馬県邑楽郡明和町矢島1230(群馬第1・第2・利根川工場)
TEL 0276-61-3465(採用担当)
URL https://www.nihoncanpack.jp/

株式会社イハシ(イハシグループ)

100年以上の伝統と実績で安心を提供

●基幹事業 セルフガソリンスタンドやレンタカー店の運営、ガス器具の販売、リハビリ型介護施設の運営など
●設 立 1910年(明治43年)
●資 本 金 50,000,000円
●従業員数 1,110人

会社の強み・社風

ライフスタイルの変化に対応する生活関連事業を行うなど、常に未来を見据えて活動しています。幅広い事業を手がける当社だからこそ、自身の可能性を広げることができるのです。

〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地1-1-2
TEL 048-985-9111
URL https://ihashi-hd.net

株式会社丸和運輸機関

丸和の強みは『一体感』

●基幹事業 3PL事業、EC事業(ネット通販)、食品物流事業(スーパーマーケット)、運輸・宅配事業
●設 立 1973年(昭和48年)
●資 本 金 3億5,000万円
●従業員数 連結:19,523人

会社の強み・社風

2024年度より2年連続で基本給のベースアップを実施！(総合職235,000円 他職群による) 当社は単にモノを運ぶだけでなく、モノを運ぶ「仕組み」を創り、モノの流れを提供する事業を全国に提供しています。チームワークを活かして働くことができる職場環境があります。

〒342-0008 埼玉県吉川市旭7-1
TEL 048-991-0600
URL https://www.momotaro.co.jp/

地元で輝く！ 2026 新刊案内

ぐんまの仕事ガイド

進路情報研究センター・ライセンスアカデミーでは、群馬県の高校生のみなさんが「進路選択」や「就職」を考える時に役に立つ地域進路情報誌「地元で輝く！ぐんまの仕事ガイド」の創刊を今年の秋ごろに予定しています。

新規高等学校卒業者を積極採用する群馬県内の企業の紹介を主軸に、県下の産業情勢や県勢などについてもふれ、この一冊を通読すれば地元視点の「群馬のいま」が分かる内容をお届けします。

お問い合わせ ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

進路のてびき 2026

就職・公務員編

就職活動スタート号

「高校新卒者」を積極的に採用・育成している個別優良企業の紹介と共に、日本の産業社会のアウトラインも解説！就職志望の高校生はもちろん、就職指導ご担当教員の方々にとって必携の一冊です。

就職活動の気になるギモンを徹底解消!!

準備編 就職する前に知っておこう！
実践編 「就職活動」に備えるために
公務員編 社会に奉仕する公務員への道

最新刊(2026年度・就職活動スタート号)

お問い合わせ 進路情報研究センターライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24 TEL 03-5925-1656 URL https://licenseacademy.jp/

加濃建設株式会社

信頼の実績と確かな技術で「安心」を届けます

●基幹事業 高工事
●設 立 1930年(昭和5年)
●資 本 金 50,000,000円
●従業員数 457人(グループ全体)

会社の強み・社風

当社は首都圏のランドマークとなる建物の足場・鉄骨の建設にも携わっています。高工事の二刀流(足場・鉄骨)を実現できるオンリーワンのものづくりと一緒に完成させていきましょう。

〒168-0061 東京都杉並区大宮2-6-4
TEL 03-3316-5311
URL https://www.kanou-k.co.jp/

FAX 03-3313-5518
E-mail info@kanou-k.co.jp

株式会社カクヤス

お客様の要望に「なんでも」応えたい

●基幹事業 飲料・食品等の販売および配達事業
●設 立 2020年(令和2年)
●資 本 金 10,000,000円
●従業員数 1,892人

会社の強み・社風

お客様の要望には、どこへでも応えるべく社をあげて全力を尽くすが、カクヤスの理念です。お客様の要望に応えたいという想いは、社員一人ひとりにしっかりと根づいています。自ら主体的に考え、何事に対しても全力で取り組む、私たちが信じています。

〒114-0003 東京都北区豊島2-3-1
TEL 03-5902-3619
URL https://kakuyasu-recruit.jp

高大&高専連携 SDGsへの貢献

関東・首都圏

静岡大成
高等学校

企業と連携し、持続可能な社会の実現に貢献 文化祭で環境保全のワークショップを開催

明治36年に創立された静岡精華女学校をルーツとする静岡大成高等学校(静岡市・堀泰之校長)。平成16年、男女共学化への転換と共に現在の校名へと改称した。創立から120年以上の歴史を持つ伝統校だ。本稿では、同校の特徴と共に、企業と連携して行う環境保全活動についてレポートする。

希望進路実現を支える2コース制 「高大連携」や「高専連携」を展開

静岡大成高校は、建学の精神に「時代に即応する新しい人材の育成」を、校訓に「凛々しきこと 優しきこと」を掲げる。穏やかで思いやりがあり、相手の立場に立って物事を考えて行動できる知・徳・体の均衡のとれた人材の育成を目指して日々の教育活動が展開されている。

同校では主に大学や短期大学への進学を目指す「進学コース」と、専門学校進学や就職も含めた多彩な進路選択が可能な「総合コース」の2コースを設置。進



生徒会が主催となり環境保全に関するワークショップを実施して好評を博した

学コースでは英語教育に力を入れており、ALTによるネイティブイングリッシュにふれられる機会を豊富に用意している。また、系列校の静岡福祉大学(静岡県焼津市)をはじめ、提携している神奈川県内の大学との「高大連携」を積極的に行っている。一方の総合コースでは英語や情報、簿記などの検定資格の取得に力を入れているほか、地元・静岡市に校舎を構える専門学校と「高専連携」を意欲的に行っている。2コースとも卒業後に求められる幅広い知識と専門的な知識の両方を身につけることができるのが特徴だ。

また、令和6年3月卒業者の進路実績を見ると、大学・短期大学進学者が34%、専門学校等進学者が35%、就職が26%、その他が5%と、多様な進路を実現している。そのため、

同校では1年次から進路イベントを定期的で開催するなど、早期から卒業後のビジョンを描ける工夫を行っている。

リサイクル企業に工場見学 学校全体でSDGsを推進

静岡大成高校では、社会とつながる学びの一環として、令和6年度から環境に配慮した芯なしトイレットペーパーを製造・販売するなど、独自の技術で紙製品の再資源化を行っているコアレックス信栄株式会社(本社静岡・富士市、黒崎曉代表取締役社長)と連携を図り、持続可能な社会の実現に向けた実践的な取り組みを展開している。

昨年の3月11日には、生徒会本部役員の生徒らが同社の工場に会社見学の位置づけで訪問。段ボールを再生紙としてリサイクルできないか、循環型社会の実現に向けて学校としてどのような取り組みができるかなどについて考えを深める貴重な機会につながった。

「桜凜祭」で環境保全活動を実施



ゴミの分別を協力して行う生徒



分別に間違いがないかを確認



再資源化されたトイレットペーパー



分別の表示が明確なゴミ箱を設置

また、普段の生活の中で焼却されている紙の中には、まだまだ再生利用価値があるものが含まれていることを知った生徒たちは、古紙再生事業の可能性について深く考えるきっかけになったという。

その後行われた同校の文化祭「桜凜祭」の開会式では、生徒らは工場見学で学んだことを発表すると共に、コアレックス信栄社の協力のもと、ワークショップとして「リサイクルトイレットペーパーの巻紙作成体験」を開催し、体験に訪れた多くの来場者を楽しませた。

また、校内で排出された使用済みの紙類や廃棄物を生徒らが回収して正しく分

別し、それらの紙資源をトイレットペーパーとして再生するプロジェクトも実施された。

同様の取り組みは本年の6月7日に行われた桜凜祭においても実施され、生徒らは環境保全に対する意識をより一層高めることができたようだった。

こうした取り組みを通じて、生徒は「自分たちの行動がより良い社会の実現につながる」という実感を得ると共に、SDGsに対する主体的な意識と姿勢を育むことにつなげているのだという。同校では今後も企業や地域と連携を図りながら、環境保全に貢献する活動を積極的に展開していく構えだ。

NEX NIPPON EXPRESS 日本通運株式会社

迅速・安全、高品質な物流を提供し、社会の発展を支える

●基幹事業 物流事業全般および関連事業
●設立 1937年(昭和12年)
●資本金 701億7,500万円
●従業員数 34,299人

長期ビジョン「グローバル市場で存在感を持つロジスティクスカンパニー」の実現に向けて「社員が自ら考え、主体的に行動する自律型人材の育成」をミッションに掲げ、社員能力開発を推進・支援するさまざまな取り組み



会社の強み・社風 フィールドを網羅した日本全国に1,100拠点以上の支店・営業所、海外56カ国/地域に915拠点を構える当社では、陸・海・空の

【フォーディングビジネスユニット 各事業所】
成田空港支店、羽田空港支店、横浜国際輸送支店、京浜港ターミナル支店、東京海運支店、東京ロジック支店、ユニット各事業所(営業、事業統括ほか)

AMS 株式会社 日本アムス

いい空気がそこにある

●基幹事業 空調設備機器や業務用エアコン等の点検、清掃、工事など
●設立 1992年(平成4年)
●資本金 10,000,000円
●従業員数 100人

会社の強み・社風 当社は空調メンテナンスの事業を手がける会社です。オフィスビルや商業施設の中にあるエアコンの点検や清掃、各種ポンプやモーターの分解整備、改修工事などを行っています。入社後は先輩社員と一緒に同行してサポートするため、スキルは一朝一夕で身につくことがありません。

〒171-0031 東京都豊島区目白4-30-12アムスビル
TEL 03-3950-1661
URL https://n-ams.jp/

太陽鉱油株式会社

人と人の想いを未来へつなぎます

●基幹事業 エネルギー販売
●設立 1971年(昭和46年)
●資本金 44,000,000円
●従業員数 1,000人

会社の強み・社風 当社は物流を支える運送会社に向けた軽油販売をメインに、東日本エリアで直営61店舗のネットワークを有し、成長する喜びを感じます。充実した社内教育制度で社員をサポートします。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-8-1 TT2ビルディング6F
TEL 03-5641-5215
URL https://www.taiyo-koyu.co.jp/

日立プラントコンストラクション

「安全・安心な明日をつくる」会社です

●基幹事業 原子力・水力発電設備ならびに変電設備などの施工およびメンテナンス
●設立 1964年(昭和39年)
●資本金 30億円
●従業員数 1,324人(令和7年6月1日現在)

会社の強み・社風 人々が生活する上で欠かせないインフラを建設し、世界中に届けたい。人々が安心して暮らせる脱炭素社会を目標に、チームで仕事を得意サポートします。してみませんか?

〒170-8630 東京都豊島区東池袋3-13 ワールドインポートビル
TEL 080-5893-4746
URL https://www.hitachi-plant-construction.co.jp

新潟県の高校生のための 進路応援BOOK 2026

2026 既刊
新潟県の高校生のみならず「進路選択」や「就職」を考える時に役立つ情報が満載!! 就職までのスケジュールやお悩み相談Q&Aなど、間違いない進路選択の実現をサポートします。

特集 グラフと数字でみる進学と就職
新潟県の高校生の進路事情
就職 進路決定までの流れ
就職活動のフローチャート
最新 新潟県の高校生のキャリアデザインを応援する企業インフォメーション

お問い合わせ ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

長野県の高校生のための 進路応援BOOK 2026

2026 既刊
本誌では、長野県に住む高校生のみならず「進路選択」や「就職」を考える時に役立つ情報を多数紹介!! 就職までのスケジュールはもちろん、高校生の就職事情や採用環境など、「就職」を考える時に役立つ情報が満載!! 就職までのスケジュールやお悩み相談Q&Aなど、間違いない進路選択の実現をサポートします。

理解編 長野県の高校生を応援する企業インフォメーション
研究編 自分にぴったりの進学先を見つけよう!
進路選択のススメ

お問い合わせ ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

北新建設株式会社

トンネル専門工事のリーディングカンパニー

●基幹事業 トンネル施工、地下土木工事
●設立 1950年(昭和25年)
●資本金 1億円
●従業員数 500人

会社の強み・社風 当社は、トンネル工事に特化した専門工事業者です。創業以来、現場第一主義を貫き、安全で確かな品質の構造物を作り続けています。福利厚生の改善を行い、従業員が働きやすい環境づくりに力を入れています。

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚2-4-4
TEL 03-3377-4111
URL https://www.hokushin-cc.co.jp/

NHKニッパ 日本発条株式会社

ばねから広がるものづくり

●基幹事業 懸架ばね、自動車用シート、精密ばねなどの製造販売
●設立 1939年(昭和14年)
●資本金 170億957万円
●従業員数 5,197人

会社の強み・社風 当社はばねや金属加工の技術を活かしたさまざまな製品を世の中に提供しています。働きやすく働きたい。す。人を大切にすることがある職場を目指し、職場でプライベートと有給休暇は年間18日 仕事を両立することが以上の取得が必須で できます。

〒236-0004 横浜市長谷区福浦3-10
TEL 045-786-9742
URL https://www.nhkspg.co.jp/

株式会社タウンス

診断技術で、安心な毎日を。

●基幹事業 体外診断用医薬品の開発・製造・販売
●設立 1987年(昭和62年)
●資本金 2億8,000万円
●従業員数 354人

会社の強み・社風 当社は、「診断技術で、安心な毎日を。」をコーポレートスローガンに掲げ、さまざまな診療技術に応用しています。創業から35年以上の歴史ある診断用医薬品を製造 断業企業として社会し、国内外へ販売して に貢献しています。

〒410-2325 静岡県伊豆の国市神島761-1
TEL 0558-79-3332
URL https://www.tauns.co.jp/

大学・短期大学、企業の多様な取り組みや活動を 「学び」&「キャリア」の視点と取材で多面的に描き出します



●高等学校教諭のみなさまに愛されて四半世紀

『大学新聞』が創刊したのは、平成12(2000)年1月。

高校生の進路指導に役立つ大学・短期大学の情報や教育現場の現状を取り上げる月刊専門紙として誕生しました。

高等教育をめぐる情勢や教育行政、大学入試の動向、また、高校生・大学生を取り巻く就職環境や労働市場、キャリアデザインなどに資する情報もお届けしています。

先行きが不透明で見通すことが困難な時代だからこそ、より確かな進学・教育情報や就職市場動向などをお伝えする『大学新聞』を、ぜひご活用・ご愛顧ください。

- 全国の大学・短期大学・高等学校にお届けしています
- 大学・短期大学など、高等教育情報に特化した日本唯一の月刊専門紙
- 優良企業や堅実経営企業などの「社会貢献活動」や「SDGs研究」「高企連携」「学社融合」など、「学び」と「職業」「業界」、そして「仕事」に関するキャリアデザイン系領域の最新ニュースやトピックが満載
- オープンキャンパス・グローバル系・企業の最新インフォメーションも充実

詳しくはウェブサイトアクセス！



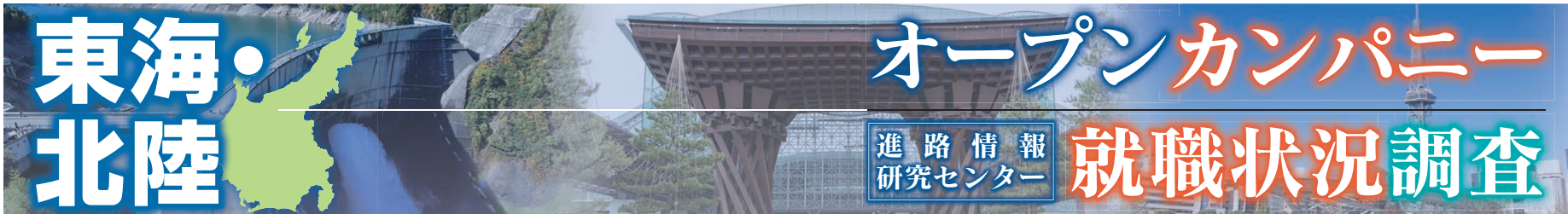
大学新聞社

<https://daigakushinbun.com>

本社 東京 支局 札幌・仙台・名古屋・大阪・福岡

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-17-24

電話【編集】03(5925)1668(代) 【営業】03(5925)1931(代)



フレキシブルハイスクールの学び オープンカンパニーの効用と影響



就職指導にデジタル化の波 利便性と共に課題点浮上

愛知県佐屋高等学校(愛知県愛西市・平井直人校長)は、令和7年度からフレキシブルハイスクールとしてスタートし、多様な希望進路の実現をサポートする一環として、独自の「オープンカンパニー」を実施。学年主任を務める横井望教諭にその様子をうかがった。

●愛知県内初の学びの体制

愛知県立佐屋高等学校は、「学べ、鍛えよ、清らかに」の校訓のもと、「知・徳・体」の調和がとれた健全な人材の育成を目指している。同校は、愛知県で初となる「フレキシブルハイスクール」に選出された4校のうちの1校であり、令和7年4月から新体制で始動した。

フレキシブルハイスクールとは、各々が特別な背景や事情を抱える生徒たちが学びやすい高校として、全日制・昼間定時制・通信制の3課程を一つの学校内に設置するというもの。同校は単位制であり、「農業科」と「家庭科」を、昼間定時



愛知県内としては初のフレキシブルハイスクールに選出された佐屋高校

制課程と通信制課程では「普通科」を設置している。

農業科は、さらに「園芸科学科」と「生物生産科」に、同様に家庭科は「生活文化科」と「ライフコーディネート科」に分かれる。キャッチフレーズ「普通じゃできない経験をしよう」の通り、生徒の興味や関心に応じた学びを選択しやすい環境を整えている。

●「働く」イメージを持つ

佐屋高校の進路実績は、進学がいくらか上回るものの、進学と就職の割合はおおむね同程度だ。大学進学志望者向けに各大学でオープンキャンパスが多数開催される実態を意識して、就職希望の生徒に向けて、進路情報研究センター・ライセンスアカデミー名古屋支社(名古屋市中)が開催する「オープンカンパニー」に参加した。

オープンカンパニーは、

企業や職務内容を具体的に知るためのイベントだが、インターンシップのような業務体験はなく、短時間で終了するのが特徴の一つだ。春と夏に行われ、生徒は約2時間の進行で、各企業からの説明を受けた。

「もっといろいろな企業から話を聞きたかった」「働くことへの印象が変わった」「誰かのために働くことややりがいを感じる仕事に魅力を感じた」など、前向きな声が少なくなかった。オープンカンパニーは生徒の職業観を醸成し、仕事の実態を知る貴重な機会の一つになったようだ。

学年主任の横井望教諭は「実際に企業に足を運ぶことが大切です」と、語る。企業の人事・採用担当者と直接話をし、働く姿を目にすることで具体的に「働く」ビジョンを持てるようになるからだ。求人票では分からない企業や職種との相性の良し悪しに気づく生徒もいるといい、横井教諭はオープンカンパニーの意義深さを強調する。

ライセンスアカデミー(本社・東京都新宿区)は5月、全国の高等学校を対象とする「就職状況調査」を実施した。

「生徒への求人閲覧方法は、どのようにしていますか?(複数回答可)」の設問に最も多かった回答は、「求人ファイリングして進路室にて閲覧」だった。その割合は、令和5年度は62.7%、翌令和6年度は58.2%、そして令和7年度は49.6%と、年々減少。「求人ファイリングして各クラスに配布」する方法も右肩下がり現状だ。

「求人票のデジタル化」に関する調査は令和5年度に開始した。全国的に見ると、令和5年度は12.6%、令和6年度は28.2%、令和7年度は41.0%と大幅な増加を見せた。これは、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大による影響が要因の一つと考えられる。リアルペーパーでの閲覧が減少傾向となる一方、デジタルを活用した方法が顕著に増加してお

り、ICT化が急速に進む教育現場の現状をうかがい知ることができそうだ。

ここで、調査結果から東海・北陸地区(愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、富山県、石川県、福井県)のデータを抽出し傾向を見ると、回答した高校全体の7割程度となる188校中129校において、求人票のデジタル化が進められていることが明らかになった。

進路指導担当のある教員は、求人票のデジタル化が与えた影響について、「家庭で保護者と求人を確認する生徒が増えた」と語った。また、特定の単語で検索するケースもあるという。

利便性が向上し、企業を条件で比較しやすくなった反面、生徒自身の「何をやりたいか」が見えにくくなった現状を危惧する声もあった。そのためなのだろう、求人票をデジタル化した紙に戻したという高校もある。今後のキャリア教育において、より一層就職活動の軸や職業観の醸成が課題と言えそうだ。

**愛知県三河地区・静岡県西部の
高校生のための 進路応援BOOK**

令和8年度入学志望者用 2026 好評既刊

将来、活躍を目指すフィールドを意識したキャリアを構築するために、有益な情報を幅広く掲載! 進学・就職の成功体験など、地元出身の先輩たちからのメッセージを含む学校情報等が充実しています。

▲最新刊(2026年度版)

巻頭特集 「進学」&「就職」——進路展望
ポストコロナの「進路環境」と「今後の日本社会」

本文 愛知県三河地区・静岡県西部の
高校生の進路事情

お問い合わせ ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

愛知陸運株式会社

時と人をつなぐ

●基幹事業 自動車部品輸送事業、貸切(車)送達事業、航空貨物関連事業

●設立 1942年(昭和17年)

●資本金 4億6,500万円

●従業員数 1,398人

会社の強み・社風

トヨタ自動車株式会社の物流子会社として、愛知県を中心に全国41拠点を持つ総合物流企業です。入社後1か月半の社内研修があり、運転技術はもちろん、会社のルールなどに

ついて先輩が丁寧にサポートします。大企業ならではの福利厚生も充実しています!

〒473-0934 愛知県豊田市長前町住吉32
TEL 0565-99-7521
URL https://www.airiku.co.jp/

ADVICS 髙田アドヴィックス

“止まる”技術で未来に貢献

●基幹事業 自動車用ブレーキシステムおよび構成する部品の開発・生産・販売

●設立 2001年(平成13年)

●資本金 122億円

●従業員数 連結:13,842人 単体:4,997人

会社の強み・社風

「ブレーキ」—それはどんなに自動車が進化しても、絶対に必要な部品です。電子制御ブレーキシステムからパッドまで、ブレーキシステムサブライヤーとして、共に交での開発を手がける、通事故死ゼロ社会の実現を目指しましょう。

〒448-8688 愛知県刈谷市昭和町2-1
TEL 050-3094-5223
URL https://www.advics.co.jp/

木下工業株式会社

最先端の都市インフラを支える

●基幹事業 上下水道工事、配水管布設工事、下水道工事・一般土木工事

●設立 1993年(平成5年)

●資本金 20,000,000円

●従業員数 60人

会社の強み・社風

上下水道の管を設置・交換する仕事で、やりがいが高く、一定の需要が見込まれる安定性の高い仕事です。ほぼ全員が、名古屋の水道業界で、10年以上の経験があり、20代が6割の若手が多い会社です。名古屋の水道業界で、10年以上の経験があり、20代が6割の若手が多い会社です。共に頑張りましょう!

〒463-0004 名古屋市守山区吉根1-2205
TEL 052-736-2348
URL https://kinoshita-industry.com/

JTEKT 株式会社ジェイテクト

No.1 & Only Oneの技術

●基幹事業 自動車事業、産業機械・輸送事業、工作機械・システム事業

●設立 1935年(昭和10年)

●資本金 455億9,100万円

●従業員数 連結 45,018人

会社の強み・社風

トヨタグループ主要13社の1社として、私たちにしかできないNo.1 & Only Oneの技術で幅広く、深く、社会に貢献してきました。新たな技術を進化させることで、持続可能な時代のニーズを捉え、社会の実現に向けた取組みを進めています。

〒448-8652 愛知県刈谷市朝日町1-1
TEL 0566-25-7323
URL https://www.jtekt.co.jp/recruit/

キャリア教育の変化に
気がついていませんか。

キャリア教育支援協議会

●ミスマッチのない確かな就職
●高校×企業の協働「高企連携」
●会員企業募集中

キャリア教育支援協議会
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1659 E-mail info@s-kyogikai.com

**福井・石川・富山の
高校生のための 進路応援BOOK**

令和8年度入学志望者用 2026 好評既刊

北陸3県(福井・石川・富山)で就職を希望する生徒も活用できる進路ガイドブックです。就職活動における面接対策など、希望の進路を実現するためのヒントを紹介しています。

▲最新刊(2026年度版)

進路環境とキャリア設計 ひとり暮らしにいくら必要?

●進路事情 ●進学費用
進学先を決める4ステップ お金のことであきらめない

●進路研究 ●自力進学

お問い合わせ ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

フジパン フジパングループ本社髙

「本仕込」のフジパンです!

●基幹事業 パン・和洋菓子の製造と販売のほか、物流、パン製造直売店の運営など

●設立 1951年(昭和26年)

●資本金 46億8,200万円

●従業員数 約14,470人

会社の強み・社風

フジパングループでは、製パンのみではなく四つの事業を展開しています。「ホールセール」「リテイリング」「デリカ」「ロジスティクス」、グループ全体で多彩な食品をお応えしています。

〒467-8651 名古屋市瑞穂区松園町1-50
TEL 052-831-5152
URL https://www.fujipan.co.jp/company/

本多金属工業株式会社

一貫生産で多様なニーズに応える

●基幹事業 アルミニウム材の押出製造、表面処理、加工処理

●設立 1954年(昭和29年)

●資本金 96,000,000円

●従業員数 434人

会社の強み・社風

自動車部品や精密機械部品、建築材料など幅広い分野の製品部品を製造しています。身近で欠かすことのできない製品を支えることで、日常生活を豊かにできる、やりがいのある仕事に挑戦しています。

〒460-0008 名古屋市中区栄3-32-22 青木ビル
TEL 0573-25-5204
URL https://www.hondalex.co.jp/

LIXIL 髙北陸LIXIL製作所

住まいの夢を実現する

●基幹事業 住宅設備の金属製品製造業

●設立 1963年(昭和38年)

●資本金 85,000,000円

●従業員数 786人

会社の強み・社風

当社は、LIXILの100%出資子会社です。親会社ではあらゆる住宅設備部品を製造。その中でも当社はサッシやエクステリア商品等を生産しています。福利厚生が一緒に働きましょう。

〒932-0122 富山県小矢部市浅地130
TEL 0766-61-8000
URL https://www.lixil.co.jp/

高校生の確かな進路選びをサポートします!!

大学新聞社 ☎ 03-5925-1668

お問い合わせ

ライセンスアカデミー ☎ 03-5925-1656

仕事とキャリアデザインシリーズ

高校を卒業後、進学を果たしたとしても、最終的には多くの人が「働く」ことになるでしょう。「キャリアデザインシリーズ」は、就職までのプロセスはもちろん、将来のキャリアパスを切り拓いていく上で有用な資格や検定試験等に関する多様なトピックを提供し、働くことに対する意識づけを担います。



進路のてびき
就職・公務員編
■キャリアデザイン準備号
■就職活動スタート号
■就職活動大応援号



就職・仕事・資格・起業につなげる学校



仕事・資格ガイド



仕事から見つける
学校資料請求本



地元に輝く!
ぐんまの仕事ガイド

New

Coming Soon

進路選択&専門学校の学びシリーズ

『アプローチマガジン』は、最終学年になる前の高校1・2年生向けに、高校卒業後の「進学」や「就職」など、さまざまな進路について整理したガイドブックです。『専門学校 進路のてびき』は、専門学校とその制度全般に関するA to Zを分かりやすくまとめています。



アプローチマガジン

■東日本版
■東海・北陸版
■近畿・中国・四国版
■九州・沖縄版



専門学校
進路のてびき

■北海道版 ■東北版
■東日本版 ■東海・北陸版
■近畿版 ■中国・四国版
■九州・沖縄版



職業実践専門課程
ガイドブック

大学入試合格応援シリーズ

志望校合格を目指す高校生のための進学情報誌です。『大学受験合格 GUIDE BOOK』の「春版」では、年頭に実施されたばかりの「大学入学共通テスト」の結果について、イチ早く誌上分析・解説を行い、「秋版」では、「憧れの大学」に進学を果たした現役大学生から寄せられた「進路サクセスストーリー」を紹介。各誌紙とも、個別大学・短期大学・専門学校等の最新情報と共に入試日程等もお届けします。



大学受験 合格
GUIDE BOOK (春版)



大学受験 合格
GUIDE BOOK (秋版)



総合型選抜・AO入試
受験ガイド

■東日本版
■中部・西日本版



地方入試告知
リーフレット

■北海道版 ■東北版
■関東・首都圏版 ■甲信越版
■東海4県版 ■北陸版
■近畿版 ■中国・四国版
■九州版 ■沖縄版

『系統・分野別情報誌』シリーズ(7分冊)

高校卒業後の進学先を選ぶ上で重要な基準となる「好き」「興味」「してみたい」に焦点を当て、これに関連する多様なデータと共にニュース&トピックスおよびアウトラインを提示し、系統・分野、領域・ジャンル別の全7分冊に、分かりやすくかつ体系的に編集しています。



- No.1 食物、栄養、調理、製菓、生活、服飾、健康、スポーツ分野
- No.2 理容、美容、メイク、エステ、ネイル分野
- No.3 国際、経済、経営、法、公務員、ビジネス、語学、文学、教育、留学、ホテル、トラベル、エアライン分野
- No.4 芸術、音楽、造形、美術、デザイン、まんが、イラスト、アニメ分野
- No.5 理・工学、環境、情報、通信、機械、自動車、建築、農学、バイオテクノロジー(生命工学関連)分野
- No.6 看護、医療、福祉、保育、幼児教育分野
- No.7 動物、植物、バイオテクノロジー(農学関連)分野

2026年度版
(大学受験)
好評既刊

大学・短期大学研究シリーズ

『大学・短大 進路のてびき』は、大学と短期大学の学びや入試・入学選抜情報、学費の実際など、「受験生なら知っておくべき」基本情報やアウトラインを詳述。『大学探しBOOK』は、「学びたいこと」から進学先が絞り込めるように3分冊構成になっています。



大学・短大
進路のてびき

■東日本版
■中部・西日本版



学べることから見つける大学探しBOOK

①人文科学、社会科学、教養・総合科学
②理学、工学、農学、医療・保健 ③教育、芸術、家政・生活科学



学べることから見つける大学探しBOOK

①人文科学、社会科学、教養・総合科学
②理学、工学、農学、医療・保健 ③教育、芸術、家政・生活科学



学べることから見つける大学探しBOOK

①人文科学、社会科学、教養・総合科学
②理学、工学、農学、医療・保健 ③教育、芸術、家政・生活科学

保護者&教員、自力進学シリーズ

保護者世代に現代の高校生との対比を示す『保護者のみなさまへ』、進学資金に関する多様なヒントを伝える『自力進学 進学支援・学費サポートガイド』、また進路指導資料としての評価も高い『高校担任教諭必携進路指導ハンドブック』など、多様な視点から高校生の進路選択を考えていきます。



保護者のみなさまへ

■東日本版 ■中部・西日本版



自力進学 進学支援・
学費サポートガイド



高校担任教諭必携
進路指導ハンドブック

イベントガイドシリーズ

『進路相談会徹底活用ガイドブック』では、会場形式相談会の概要を示しています。また、『見学会のてびき』は、企業または大学・短期大学・専門学校など、各種見学会参加時に活用効果が高いハンドブックです。『オープンキャンパスBOOK』は、各校のオープンイベントを特集した進学情報誌です。



進路相談会徹底活用
ガイドブック

■東日本版
■中部・西日本版



見学会のてびき

■北海道版 ■東日本版
■近畿・中国・四国版 ■北陸版
■九州・沖縄版



オープンキャンパス
BOOK

■北海道・東北版 ■東日本版
■中部版 ■北陸版
■近畿・中国・四国版 ■九州・沖縄版

高校生のための進路応援シリーズ「地域特集ガイド」等

各地域の地場産業や地域特性などから考える進路&進学情報誌です。地元の大学・短期大学・専門学校、また企業等の最新情報はもちろん、当該エリア・路線の交通機関&主要通学ルートなどをはじめ、進学事情や通学環境、労働市場や産業構造等も解説しています。



がんばれ!
青森県の高校生



がんばれ!
山梨県の高校生



長野県の
高校生のための進路応援BOOK



新潟県の
高校生のための進路応援BOOK



福井・石川・富山の
高校生のための進路応援BOOK



愛知県三河地区・静岡県西部の
高校生のための進路応援BOOK



中国・四国地方の
高校生のための進路応援BOOK



沖縄県の
高校生のための進路応援BOOK

その他多彩なラインナップ

令和4年度からの新しい教育課程に盛り込まれた「総合的な探究の時間」を念頭に置いた『探究への導き』をはじめ、看護・医療系学校や外国人留学生等、ある特定のテーマやトピックスに絞ったガイドブックなど、非常に多彩な視点とユニークな切り口が好評です。



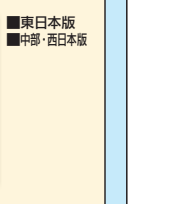
「探究」への導き



医療系学校
入試データ



日本留学データ



Global Education



フューチャーライブ
ガイド

■東日本版
■中部・西日本版

近畿・中国・四国 ICTサービスプロバイダー 若手を成長させる研修体系



全国展開を有効活用して常にサービスの質を高める 社員・スタッフ一人ひとりの成長を支える育成フロー

株式会社コスモネット（CNC、本社・京都市、三上明代表取締役）は、モバイルショップの運営をはじめ、ICT サービスプロバイダー事業、通信情報システム事業、企業向けソリューション事業を基幹事業として展開し、各地に強固な地盤を築いている。人事総務グループ採用担当の遠藤隆幸氏にお話をうかがった。

売上高は10年間で4倍 成長の源泉は四つの強み

株式会社コスモネットは、モバイルショップの運営と法人向け事業を二本柱とする独立系 ICT サービスプロバイダーです。携帯電話の販売代理店として全国に400店舗ほどのショップを展開すると共に、法人向け営業として最適なシステム構築・運営のサービスを提供しています。

当社の強みは「人財力」「働く環境」「成長率」「開拓力」の四つにあります。人財力では、日々のオペレーション向上に向けた勉強会や研修を実施していることもあり、各通信会社が毎年開催している接客コンテストにおいて上位入賞者を多数輩出しています。

働く環境では、成長の原動力である「人財」を第一に考えて社員同士が意見交換できる場を設けたり、「連続休暇制度」や「アニバーサリー休暇制度」などの福

利厚生を整えたりしています。ほかに、平成25年5月に社内で立ち上げたCNCグループ健康保険組合は、社員が働きやすい環境の実現を常に追求しているのも特徴です。成長率では、10年間で売上高が約4倍に増加し、いまなお成長の途上にあります。開拓力に関しては、Apple（Apple Japan 合同会社、本社東京・港区）と直接取引を行うなど、スケールの拡大を図っています。

幅広く多彩な研修プログラム 親身に支えるフォロー体制

新卒者対象に行っている研修の内容については、はじめに「会社概要」や「経営理念」からスタートし、「通信業界の歴史」や「通信業界の仕組み」といった業界・企業理解を深めていきます。その後、新卒社員は基本現在の居住地から近いau・ソフトバンク・ドコモなどの各キャリアに配

属され、そこで用意されたさらに細かい研修内容に取り組んでいきます。具体的には「商品ラインナップ」「コンプライアンス」「ビジネス接客マナー」「ハラスメント」「プラン内容」「商材把握」「管理会計P/L」「接客ロールプレイング」「イベントのキャッチ」などがあります。

こうした新卒社員を対象とする研修の特徴の一つが、入社後から店舗入店までの育成フローを役職者や人材育成に特化したトレーニングチームが構築し、若者が成長できるカリキュラムを編成している点です。新卒社員の受け入れ体制は、キャリアごとに工夫されている印象があり、それぞれ業務に必要な知識やスキルを習得できるように注力しています。

このトレーニングチームは、接客コンテストのバックアップとしても社員を支える立ち回りをしています。当社は事業が全国展開しているスケールメリットを活用して接客の質などに関する情報を集約し、エントリーした社員が上位入賞を目指す指導を行うのが

この部署です。

また、入社後の研修が終了した後も、各店舗の店長やOJTリーダーなどが新卒社員の担当スタッフとしてつくことでフォロー体制を整えています。入社時に配属先の店舗やチームリーダー、トレーニングチームなどから歓迎動画が送られることもあるなど、新しい仲間を温かく迎え入れる様子が見られます。

社員一人ひとりが主役 創業50周年に向けた展望

私たちには行動指針が三つあります。まず、「自発的に行動しよう」というもの。何事にも前向きに明るく積極的に取り組んでいこうという趣旨です。二つ目は、「頭脳から知恵を生み出そう」です。物事を柔軟に捉えて、さまざまなアイデアを出していこうという構えを説いています。最後は、「礼節を重んじ素直な心になろう」です。相手の立場になって考え、礼節を持って他者と関わっていこうという意味で、当社はこれらに当てはまる人材を待っています。

店舗営業に関しては、研修制度が充実しているため、未経験でも安心して成長できる環境が実現しています。顧客や取引先企業、社員など、人とのつながりを大事にしており、仲間やチームとして一つの目標に向かって取り組んでいます。

当社では、スポーツ支援の一環で水球日本代表の荒木健太選手、渡邊太陽選手が現在コスモネットに在籍



しており、井上哲選手とはパートナー契約を結んでいます。また、令和6年10月14日に開業した長崎スタジアムシティをホームグラウンドとしているサッカーチーム、V・ファーレン長崎のオフィシャルパートナーとしても支援を行っています。当社の社員やスタッフの活躍を期待すると共に、夢に向かって頑張る選手やチームをこれからも応援していく構えです。

コスモネットは昭和54年の創業以来、通信業界と関わり続けてきました。通信において人と人が直接ふれ合う場、つまり販売サービスでの顧客との接点を軸にして今日まで社会に価値を提供しています。

創業50周年に向けて、現在は、現場の最前線に立つ営業部門のバックオフィスの拡充、管理部門の専門性の向上、部門間の連携強化を目指しています。さらにいま進化し続けるAIなどに対する対応力の強化も考えています。

いずれにせよ、主役はCNCグループの社員・スタッフ一人ひとりです。どのようなことにでも仕事を通して喜びと誇りを見つけて前向きに取り組み、目前の創業50周年を目指していきます。

本紙記者の目撃 顧客体験型店舗を新たにオープン

Apple社と直接取引を行っていることが強みのコスモネット社。「Apple Premium Reseller」契約を締結し、Apple製品とアクセサリを専門に取り扱う自社ブランド「C smart」を全国展開している。

さらに、一段上の契約として位置づけられている、「Apple Premium Partner」も令和4年に新規に締結。これは、Apple社直営のショップと同等

レベルのクオリティが期待できるパートナーにのみ交わされる契約だ。コスモネット社がこれまでに取引先企業から信頼を得てきた証の一つであるとも言えるだろう。

令和6年9月21日には、Apple Premium Partner 4店舗目として「C smart ららぽーと甲子園店」（兵庫県西宮市）をグランドオープン。Apple社が全世界で一斉にスタートした



確かな信頼関係の構築に努め、Apple Premium Partner 4店舗目もオープン

Apple正規販売店に向けた最新店舗プログラムで、「Apple体験のすべてをここで。」をキーマッセージに、製品体験とサービスを顧客に届けている。今後の事業展開にも大きな期待が寄せられる。

株式会社コスモネット

全国展開しているICTサービスプロバイダーだから成長・挑戦できる！「その先にあるサービス」を目指す

●基幹事業 ICT サービスプロバイダー事業、情報通信システム事業、企業向けソリューション事業
●代表者 三上 明
●設立 1991年(平成3年)
●資本金 1億円
●従業員数 2,094人

会社の強み・社風

携帯電話などのショップ営業と法人営業を事業の二本柱とする独立系のICTサービスプロバイダーです。日本全国にモバイルショップを展開すると共に、法人営業では携帯通信のほか各種通信設備機器、情報通信インフラ、コンテンツを組み合わせた、最適なシステムの構築・運営サービスを行う情報通信のトータルコーディネーターとして成長し続けています。

仕事紹介

お客様と誠心誠意向き合い 最適な商品・サービスを提供する
ご来店いただいたお客様へ携帯電話やサービスの提案・販売を行う「ショップ事業」では、お客様にたいへん丁寧な接客・最善な端末とプラン

ショップ事業では、店長やチームリーダー、グループリーダー、法人営業では、主任やユニットリーダーなど、段階的に成長することができます。

先輩からのメッセージ

小橋 実那子さん
所属 ショップ事業
平成25年4月入社
長崎・私立
長崎女子商業高等学校出身
携帯ショップの販売員に憧れを抱いており、当社への入社を決意しました。ショップスタッフとして店舗へ配属となり、上司や先輩スタッフからの指導・サポートのもと仕事に引き

い。その結果としてお客様から感謝の気持ちをいただいた時にとてもやりがいを感じました。
社内制度として、福利厚生などの制度も充実しているところが当社の魅力です。



【東京本社】〒105-0004 東京都港区新橋2-6-2 新橋アイマークビル10F
TEL 03-6550-8142 URL https://www.cosmonet.ne.jp/ E-mail cnc_saiyo@cosmonet.ne.jp

【京都本社】〒604-8153 京都市中京区烏丸通四条上る笋町689 京都御幸ビル6F

「トビタテ！留学JAPAN」のフラッグシップ事業 新・日本代表プログラムで日本の若者を世界に派遣

官民協働で“グローバルリーダー”を育成し、日本の未来につなぐ



「トビタテ！留学JAPAN」
広報・マーケティングチーム
リーダー 西川 朋子氏

「トビタテ！留学JAPAN」は、文部科学省が2013(平成25)年に開始した官民協働のもと社会総がかりで取り組む留学促進キャンペーンだ。高校生・大学生の留学を返済不要の奨学金の支給で後押しするもので、原資は企業・団体・個人からの寄附金で成り立っている。

文部科学省「トビタテ！留学JAPAN」の広報・マーケティングチームリーダーとして事業を牽引する西川朋子氏に、その内容や「総合的な探究の時間」との関わり等について紹介していただいた。

官民協働の海外留学支援制度 日本人留学生 50万人を目指す

留学促進キャンペーン「トビタテ！留学JAPAN」の枠組みで、海外に留学する日本の若者を増やすためのフラッグシップ事業として、平成26(2014)年から始動した海外留学制度が「日本代表プログラム」です。令和5(2023)年に公表された教育未来創造会議の第二次提言では、令和15(33)年までに日本人学生の海外留学人数を全体で50万人にまで引き上げる目標が掲げられました。数だけを追うのではなく質を高める体制の整備が求められています。

平成25(13)年度から令和4(22)年度まで、「トビタテ！留学JAPAN」では「第1ステージ」として、約9,500人の若者を採択しました。さらに、令和5(23)年度から令和9(27)年度までの5年間は「第2ステージ」として、留学機

会の再醸成に努めています。留学制度の名称も令和5(23)年度から「新・日本代表プログラム」と改め、新たな“グローバルリーダー”の輩出を目指しているところ。

日本政府によって、平成23(11)年に開催された「グローバル人材育成推進会議」では、グローバル人材の育成と活用に関する方針がまとめられ、グローバル人材として

の三要素に①語学力・コミュニケーション能力②主体性・積極性、チャレンジ精神、協調性・柔軟性、責任感・使命感③異文化に対する理解と日本人としてのアイデンティティーが示されました。グローバル人材を広くシンプルに考えれば、日本であろうと海外であろうと、働く場所や生きる場所を問わず、世界のさまざまな国々や異文化を客観的に見て理解した上で、他者と上手に付き合っていくイメージでしょうか。

実際に「トビタテ！留学JAPAN」のもと、プログラムを経て社会に踏み出したみなさまの多くは、例えば官公庁をはじめ、JICAやJETRO、JAXAといった政府機関、教育機関、民間企業、起業家など、多岐に渡って活躍しています。

海外で深める探究の「問い」 留学計画を自ら立案して応募

「新・日本代表プログラ

ム」は、毎年秋に募集を開始します。募集要項公開後は、説明会の場を設けるようにしています。高校生に向けては、全国で説明会を行い、かつオンラインでも動画を配信します。

第一段階の締め切りは、高校生が翌年の1月、大学生が同2月です。ただし、高校を通じて応募の手続きをするシステムとなっているため、新・高校一年生はその時点では中学三年生です。その場合は例外として、特別に4月に締め切りを設けています。その第一段階の締め切り後、書面審査・面接審査を経て、春頃に採否の結果を通達します。高校生は6月、大学生は7月に壮行会が開催される段取りです。

ただし、「トビタテ！留学JAPAN 新・日本代表プログラム」への応募は、単純に申し込むだけでは成り立たないのが大きな特徴です。高校生は「探究」、大学生は「実践活動」という自分なりのテーマを持った留学先の現地社会と直接関わる計画を示さなければなりません。

最近では高校現場で「総合的な探究の時間」を活用した取り組みが定着してきた印象があります。一方、海外留学中に行う探究活動の「問い」について難しく捉えてしまい、テーマを決めあぐねてしまう応募者も少なくありません。

そのような方にご覧いただきたいのが、「トビタテ！留学JAPAN」公式サイト内の『留学大図鑑』です。2,300人以上の先輩留学生の体験談を検索することができます。例えば「環境」に興味があれば、キーワード検索することで、多様な切り口があることが実感できるでしょう。ご自身の留学計画の立案にぜひ参考にしてください。

社会的な課題解決を模索 つながるコミュニティに育てる

原則として、全員の参加が必須の事前・事後研修に重きを置いています。「トビタテ！留学JAPAN」は、単純に奨学金を支給して留学先に送り出して終わりと

いう趣旨のものではありません。これまで一万人以上の若者を送り出しており、その一万人以上の若者がコミュニティをつくり、つながり合うことが大事だと考えているのです。多様な人材が一つのことに共に取り組むことで生まれる相乗効果を期待しています。

留学先に送り出すのは高校生は7月以降順次、大学生は8月以降順次で、各自の留学計画のタイミングで飛び立っていきます。留学期間は高校生では14日間が最短、大学生では28日間が最短のため、帰国の時期も特に一致しません。帰国後は随時、自分に合ったタイミングで事後研修に参加します。

この研修では、彼ら・彼女らが会って交流する時間を大切にしています。失敗談も含めて話し合ってお互いに仲良くなり、情報交換するなどの交流が生まれています。

留学に送り出した後、世界や日本の課題解決ができるようなコミュニティに育てていくことを目指しています。それにより、日本を元気にして、社会や世界に貢献することを「トビタテ！留学JAPAN」のゴールと位置づけています。

留学先は世界中に広がる 原資は企業等からの寄附金

留学先については、高校生の場合は、最も多いのは北米、ヨーロッパです。次いで、治安が良く親日的で、時差も小さいオセアニアの人気の相対的に高くなっています。また、アジアも人気があります。

採用された生徒の傾向を見ると、教員や高校が背中を押してくれるか否かも大きいようです。応募の際には、生徒本人が自分なりの探究テーマをもとにした留学計画を立て、自己アピール等と合わせてまとめた「留学計画書」を作成し提出する必要があります。これが一つの関門になっている分、生徒を支える教員の影響力はやはり大きいでしょう。

運営面では「トビタテ！留学JAPAN」は企業、団体、個人からの寄附金で成



り立っています。寄附金は、「トビタテ！留学JAPAN」プロジェクトの運営全般に活用しています。

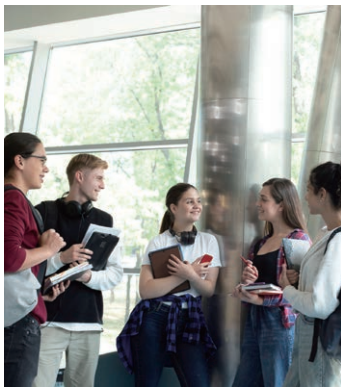
海外留学は「草の根の外交」 10～20代こそ大きな意義が

パスポートを保有している日本人は約17%に過ぎません。ビザ(査証)なしで入国できる国が多く、「世界最強のパスポート」の一つと言われているにも関わらず、約6人に一人しか持っていない計算になります。ここをもう少しなんとかしたい。

留学とは草の根の外交だと思います。10～20代の海外での異文化体験は刺激と感動の連続で、大きな意味があると感じます。

やはり私たち大人がいま生きている社会と、いまの10代の若者たちがこれから生きていく社会は同じではありません。その変化に耐え得る力を身につけさせることが、大人が若者にできる最大の支援ではないかと考えています。そのためには、予測不可能な状況に身を置いて「もがく」という経験が必要ではないでしょうか。留学は、まさにそのような体験に満ちています。高校の先生方には、生徒に留学を勧めていただきたいと思います。

高校生のみなさんにお伝えしたいのは、やりたいことがあるなら、しっかり実現していただきたいということです。高校生でも大人顔負けの活動をしている人もいます。時間がないからとあきらめず、もし海外に行ってみたいという思いがあるのなら、選択肢の一つとして「トビタテ！留学JAPAN 新・日本代表プログラム」をぜひ加えていただき、チャレンジして欲しいと思います。



九州・沖縄 生徒本位の学習プラン 個性尊重の人財づくり

勇志国際
高等学校

通信制ならではの学習支援体制 “なりたい自分”を追求する

「国を愛し」「郷土を愛し」「人を愛する」を校訓に掲げ、目指すべき教育の在り方、また目指す生徒像に関して、その成就に向けて取り組んでいるのが勇志国際高等学校（熊本県天草市、今井修校長）だ。進路指導部の廣瀬愛理教諭にお話をうかがった。

勇志国際高校は、広域通信制高校だ。その特徴を活かし、「勇志ネット予備校」「理数コース」「芸能コース」「トップアスリートコース」「社会人コース」など、将来の夢に向かって具体的にチャレンジできる豊富なコースを設置している。

同校には、生徒が自宅で学ぶ「ネット生」と、全国の学習センターへ希望日数通う「通学生」の二つの形態がある。

ネット生は自宅学習が中心で、いつでもどこでもインターネットを活用したオンデマンド授業とネットライブ授業で学習を進めていく。進路決定に向けて、個人のレベルや目標に合わせ



生徒のニーズに応じた豊富なコースを設定

た学習プランを担当教職員と立て、ネットを活用した効率的な学習方法で進路決定を目指す。

一方、通学生は、一週間のうち1～5日間、目的に応じて学習センターに通学して授業を受ける。制服着用や頭髪の色など基本的なルールを設けており、安心して通学したい人や落ち着いて勉強したい人に向いている環境が整っている。

また、生徒は、入学する前に「なりたい自分」という題材で作文を必ず提出することになっている。なりたい自分がある生徒はその姿を目指して学校生活を送り、なりたい自分がその時点ではまだない生徒はどうしたら「なりたい」が見つかるのかを考えながら学校生活を送る。

教職員は、通学生・ネット生の区別なく日々、コミュニケーションを取りながら生徒のサポートを行い、



かけがえのない仲間と出会い、学校や自宅で共に学ぶことができる

面談や電話でのフォローも行う。

進路指導ではオンラインで開催する「進路講話」が特徴の一つだ。全国に点在する学習センターを含め進路指導部による講話の時間が設けられている。ひと月に2～3回の機会があり、「自分の適性を知ろう」「オープンキャンパスに参加してみよう」などの講話のほか、「推薦入試説明会」などが行われている。

残念なのは、通信制だからというだけで、ネガティブな印象を持たれることが少なくないことだ。しかし実際は、通信制も全日制と同じようにそれぞれの生徒が自分のペースで学び、夢や目標に向かって努力している。一人ひとりが個性を尊重される進路指導に大きな注目が集まっている。

ミネベアアクセスソリューションズ株式会社 チャレンジする姿勢 多様な個性を活かす

ミネベアアクセスソリューションズ株式会社（本社・宮崎市）の設立は昭和37年。宮崎県と海外8カ国で自動車部品を開発・製造するグローバル企業だ。

同社は、自動車やオートバイに関する部品の研究・開発から設備を構築した上で、量産までを一貫して行い、完成車メーカーに供給している。社員育成の方針として「多様な個性を活かした“人財”づくり」を掲げ、例えば「すぐに行動に移す人」も「一つのことを徹底的にやり遂げる人」もそれぞれの才能と捉えて歓迎する振り幅の大きさが特色の一つだ。

「やってみよう」というチャレンジ精神を大切に、仲間と切磋琢磨しながらの成長を期待しており、一緒に「できた」という喜びを共有し、自分自身と会社の未来を切り拓ける人材を育成していく。

高校新卒者として採用した若手人材が現場で経験を積み、実際に経営の重要なポジションに就く事例も少



高性能・高品質の製品を開発し、社会の発展に貢献する

なくないという。高校新卒就職者としての第一歩から、自分の目標や夢に向かって挑戦できる環境が整っている。

また、高校生活で培った時間を守ることや、なすべきことを計画的に進める習慣などの「基礎力」は、社会に出る際に大きな力となり、職場での信頼にもつながっていく。部活動や学校行事での経験を通じて学んだ「協力」や「チームワーク」の精神は、仕事の面に活かすことができる重要な素養だと評価する。

高校で得た経験を活かし、積極的にチャレンジする姿勢を期待しているという同社。周りの人と支え合いながら成長し続ける心を尊重しつつ、今後も多様な個性を活かした「人財」づくりに注力していく。

外国人材採用&活用

多様な国籍のコラボレーションで生産性を高める！

外国人材採用&活用 ポイントとヒント

目の前に突きつけられた「少子高齢化」と「人口減少」——。今後大きな変容を余儀なくされる「日本社会」の中で、経済規模を維持し、さらなる成長を図るためには！「日本の未来」に対する示唆と提言が話題!!

大学新聞社
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1668

ENEOSウイング九州支店

“つながり”をエネルギーにする

●基幹事業 石油製品、自動車用品、保険の販売、オートリース、車検整備
●設立 1951年(昭和26年)
●資本金 1億円
●従業員数 5,063人

会社の強み・社風

共に汗をかき、共に涙を流すことのできる仲間との「つながり」をエネルギーにして、互いに高め合い、前進し続けます。日々お客様に向き合う仕事ですが、仲間同士が成長を促すためには！「日本の未来」に対する示唆と提言が話題!!

〒812-0027 福岡市博多区下川端町2-1
TEL 092-282-4560
URL https://www.eneos-wing.co.jp/

株式会社海星ムサシ

店舗運営のすべてを担う店長を目指せす！

●基幹事業 百貨店・スーパーマーケット内の鮮魚・精肉・惣菜専門店運営
●設立 1994年(平成6年)
●資本金 48,000,000円
●従業員数 560人

会社の強み・社風

当社は、全国的にも珍しい、肉・魚を合わせた迅速かつ安全で高品質な物流を提供することを大切にしています。物流をいざという時に、多くの方を通して人と企業、地域に信頼されることを誇り、社会の発展に貢献しています。

〒810-0071 福岡市中央区那の津2-1-3
TEL 092-718-7311
URL https://www.kaisei-musashi.com

NEX 日本通運 Westカンパニー統括部

新しい、世界の流れを。

●基幹事業 自動車輸送・鉄道利用輸送・海上輸送・物流事業全般および関連事業
●設立 1937年(昭和12年)
●資本金 701億75,000,000円
●従業員数 34,299人

会社の強み・社風

私たち日本通運は、お客さまのニーズに合わせた迅速かつ安全で高品質な物流を提供することを大切にしています。物流をいざという時に、多くの方を通して人と企業、地域に信頼されることを誇り、社会の発展に貢献しています。

〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-1 日通ビル7F
TEL 092-291-7112
URL https://www.nittsu.co.jp/

博多港運株式会社

あらゆるものを あらゆる場所へ

●基幹事業 港湾運送、貨物利用運送、貨物自動車運送、倉庫業、通関業等を含む総合物流業
●設立 1942年(昭和17年)
●資本金 1億2,150万円
●従業員数 241人

会社の強み・社風

当社は博多湾の総合物流企業です。80年以上の長い歴史で培われた、「人々の生活に欠かさないあなただけの物流」を、受け継ぎ、物流を通して地域社会と地元経済を日々支えていくことを目指しています。

〒812-0032 福岡市博多区石城町14-3
TEL 092-281-7651
URL https://www.jpht.co.jp/

沖縄県の高校生のための進路応援BOOK 2026

沖縄県の高校生に最新の進路情報を！

巻頭特集 沖縄県から未来へ羽ばたこう!!先輩たちの進学・就職成功体験談

沖縄県内高校生の就職事情・採用環境

「沖縄県の仕事」再発見

▲最新刊(2026年度版) 沖縄県内の高校生の進路事情と共に、沖縄からの進学者を大歓迎する注目の学校や高校新卒就職志望者のスケジュールなどを紹介。希望の進路を実現した先輩からのメッセージなど、沖縄県に在住する高校生のみなさん必読のエリア別進路情報誌です。

お問い合わせ ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

富士岐工産株式会社

「誠実」「安全」「品質」をモットーに

●基幹事業 各種溶射・肉盛溶接・同溶接・各種プラント設計・製作
●設立 1959年(昭和34年)
●資本金 9,800万円
●従業員数 430人

会社の強み・社風

当社は、製鉄所の機械メンテナンスや関連工事を手掛けるメーカーとして誕生し、創業以来さまざまな分野でのモノづくりを行ってまいりました。日本の「鉄」づくりを支え、モノづくりの第一線で活躍することが当社での仕事の魅力です。

〒807-0801 北九州市八幡西区本城4-8-16
TEL 093-602-8670
URL http://www.fjk-kk.co.jp

三菱重工業株式会社(長崎)

陸、海、空、そして宇宙へ

●基幹事業 エナジー・プラント・インフラ・物流・冷熱・航空・防衛・宇宙など
●設立 1950年(昭和25年)
●資本金 2,656億円
●従業員数 連結:77,778人 単独:22,375人

会社の強み・社風

当社は、「自ら社会やお客様の課題やニーズを見つけ出し、価値を提供する」企業です。モノをつくるだけではなく、使うことによって得られる付加価値をいかに高めるソリューションの提供ができるか。技術幅を広げています。

〒850-8610 長崎市の浦町1-1
TEL 095-828-4121
URL https://www.mhi.com/jp

キャリア & 就職支援 第75号

高校の先生方への選抜による紙面編集

大学新聞社

発行日 ●令和7年6月27日
発行人 ●白田 康則
編集 ●川 窪 達也
取材・執筆・編集 ●加藤 陽一 鬼頭 葵 小峰 財田中めくみ 川井仁美 永島みのり 島崎八枝 森田 菜小笹 碧月 小山西 帽子 草野 由夏 紙面デザイン&DTP制作 ●三井加洋子 中西 玲 斗

●ご意見・ご感想をお寄せください
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
編集 ☎ 03-5925-1668 営業 ☎ 03-5925-1705
E-mail info@daigakushinbun.com
URL https://daigakushinbun.com/

*本紙の記事・写真、および図版等の無断転載、複製、複写、翻訳を禁じます。[V-3330.362525]
©大学新聞社 2025 Printed in Japan

アメリカ合衆国の教育トピックス vol.9

ハワイ×日本 親睦を深める多彩なイベント

大好評の「ホノルルフェスティバル」
異文化体験が留学を考えるきっかけに

フラダンスやウクレレをはじめ、天体観測に好適な場所として各国の研究機関等による天文台が設営されているマウナケア山など、豊かな自然や文化資源を誇るのがアメリカ合衆国のハワイ州だ。日本では海外旅行先として高い人気を誇っている。本稿では、ハワイ州と兵庫県洲本市内に在住する中学・高校生との相互交流の取り組みや、現地時間3月8・9日に開催された「ホノルルフェスティバル」内の「日本留学フェア in ハワイ」の様子をレポートする。

多様性に富んだ教育制度
近年増加する自立学習者

アメリカ合衆国の教育制度は、州や学校区によって仕組みや内容が異なり、多様性に富んだ独自のカリキュラムが導入されている。主流とされる「5-3-4 制」「4-4-4 制」のほか、「6-3-3 制」「6-2-4 制」「8-4 制」「6-6 制」などがある。

国際交流基金(本部東京・新宿区)が2023年3月31日に公表した『2021年度海外日本語教育機関調査報告書』によると、21年度時点におけるアメリカの日本語学習者数は16万1,402人。前回調査を実施

した18年度と比較して5,503人(3.3%)減少したものの、順位自体は一つ上げて世界の国・地域別で第7位となった。

総体的に見ると全米で日本語教育が行われており、特に西海岸の州(ワシントン・オレゴン・カリフォルニア)、中西部(イリノイ・ミシガン)やニューヨーク州、ハワイ州に日本語学習者が多いという。さらに、ここ数年はインターネット等のみを利用して学ぶいわゆる「自立学習者」が増えている。

兵庫県洲本市とハワイ州で
ホームステイを相互に受け入れ

ハワイ州と日本の中学・高校生との交流に関するトピックスとして、昨年8月21～27日にかけて、兵庫県洲本市内に在住する中学・高校生14人が米国ハワイ州を親善訪問したことを紹介したい。これは、洲本市国際交流協会(本部兵庫・洲本市)の令和6年度青少年ハワイ島ホームステイ派遣事業として実施されたもので、同協会の協会員と事務局職員の計6人が帯同した。本事業の目的はハワイ島ヒロでのホームステイや交流活動を通して、国

際友好親善と国際感覚を養うこと等だ。海外へ行くことが初めての生徒もおり、大変貴重な経験となったようだ。

また、本年10月には、洲本市国際交流協会がハワイ州ハワイ郡から学生を含む訪問団を受け入れる予定だ。その際、洲本市内在住の中学・高校生がいる家庭がホストファミリーとして、ハワイ郡の学生と異文化交流を図る令和7年度ハワイ島訪問団受入事業が企画されている。この事業では、淡路島での日常生活の体験からハワイ郡の学生の国際感覚を養うと共に、洲本市の学生が彼らとの交流を通して国際コミュニケーション能力を育み、交流の架け橋となる若者を育成することを目的としている。詳しくは、洲本市国際交流協会の公式ウェブサイトを確認して欲しい。

ホノルルフェスティバル内
日本留学イベントが活況

進路情報研究センター・ライセンスアカデミー(本社東京・新宿区)は米国・ハワイ現地時間の3月8・9日、ハワイコンベンションセンターで「日本留学フェア in ハワイ」を開催した。会場のハワイコンベンションセンターでは、3月7～9日の会期中に第29回となる「ホノルルフェスティバル」が開催され、招待制の7日を除く8・9日の二日間で約2万人が来場した。

イベント会場内では、食、伝統工芸品、アニメーション、教育といった多岐にわたるジャンルのブースが数多く出展された。また、日本から参加した大学生の部活動・サークル団体による合気道・ダンス・フラ・チア・パトン・日本舞踊などのパフォーマンスステージや著名アーティストによるライブ披露など、日本の伝統文化から最新トレンドまでを一度に楽しむことのできる機会となった。

ラ社の「日本留学フェア

ホノルルフェスティバル内で
日本留学フェア in ハワイを開催！

ハワイ現地で日本の伝統文化やポップカルチャーを紹介



イベント来場者が日本留学を考える一助となることを目指す

in ハワイ」は、ホノルルフェスティバル内で専門学校や日本語学校等がブースを構え、来場者が自由に説明を受ける方式で進行。ブースには、二日間合わせて約200人もの参加者が訪れた。各ブースでは日本語の授業をはじめ、日本での生活や学費、入試に関する質問が多く寄せられた。

ある日本語学校のブースでは、オリジナル缶バッジづくりを体験できるスペースを設け、ハワイ現地に在住する来場者とコミュニケーションを図った。これは、缶バッジマシンを使って、参加者が自分自身で文字や絵を描いた折り紙から、オリジナル缶バッジをつくるというものだ。缶バッジづくりを体験した参加者は子どもやその保護者、若者などが多く、特に「漢字を書いてみたい」という要望が多かったという。

その具体的な手順として、まず体験者が「dog」「cat」「butterfly」といった好きな英単語を挙げた後、ブースの担当者が「犬」「猫」「蝶々」「忍」「夢」「海」など、それぞれ対応する漢字を示した。そして、体験

者が悪戦苦闘しながら好きな漢字をオリジナルのデザインに仕上げ、最後はブースの担当者が、体験者によってデザインがなされた折り紙をマシンでオリジナル缶バッジとして成形した。ハワイ現地に在住する英語話者にとっては、この缶バッジづくりが自分で見本を参照しながら漢字を書くという異文化体験にもつながったようだ。また、日本語のアニメソングを歌ったり、身体を使ってジェスチャーで表現したりすることで、会話が盛り上がることもあったという。

さらに、ラ社は各ブースを訪れた参加者を中心に、日本語・英語の2カ国語による対訳形式のインタビュー記事を含む英字新聞の『進路新聞・ハワイ版』第17号を配布。ラ社の特派員が“Japanese newspaper” “About Education”と声かけをしながら配布すると、来場者が自ら受け取りに訪れるほど、好評だった。

ラ社は今夏の8月30・31日、そして来年2026年3月7・8日にも「日本留学フェア in ハワイ」を開催予定だ。

日本・アメリカ合衆国の学校教育制度(概略)

